



感謝の手紙

習志野警察署

交通死亡事故のご遺族からの感謝の手紙

習志野警察署 交通課 []様

ご無沙汰しております。昨年お世話になりました。[]の妻です。寒い日が続いておりますが、お元気ででしょうか。

先日、無事裁判を終え、そして、一月忌も終えました。あの日から一年以上が経ってしまったのかと、不思議な気持ちです。

裁判の結果は、やはり、通常とあり... 例年の事例とほぼの結果でした。裁判をすることによって、加害者の話を聞けたり、悔いた部分、被害者参加をして、加害者と、その家族と、主人のお母さんと弟の前で、これまでの主人とのこと、いろいろなこと、正直な話を言うことになって、良かったと思います。(主人の最期の様子を聞かされ、辛さと共に、私が「背負かまご練」と思っていた) 起訴されて、裁判の中で主たるは、あの時、[]さん、主ちんと私の話を聞いて下さり、調書として下さったのだからと思います。

主人が亡くなって、その日から数ヶ月は辛さで、生きていくのがやっとでした。ちゃんとした記憶が正直ありません。ですが、[]さん、私の話を主ちんと聞いて下さり、私たちの結婚写真を見て泣いて下さったのは、すごく覚えてます。あの日、きっと、調書に必要な話を、きっと、形式上は全然必要な話を、[]さん泣いてしまったりして、他のお二人も

あったと思うのですが... 何年間も、主人の為に、寄り添って下さったこと、本当に感謝しています。

事故後は、急に、動かせない主人の確認から、葬儀のこと、いろいろな手続きと追われ、本音と子育て... とにかく、生き残ったという喜びです。

そして、車の事故のNewsを見ると、心がなれます。今は、必要最低限での運転ですが、少しでも安全運転をしています。特に、バイクがどれだけの確認をして...

今回お手紙を書いたのは、習志野警察署の方々の、事故翌日、私たちが主人と対面してあげて下さったこと、優しい対応と、[]さんの調書の際の「対応...」がすごく感謝していることを伝えたく、お手紙を書きました。

主人の形見の娘は、先日1歳になりました。たくさん笑って、たくさん歩いて、元気に過ごしています。こに主人がいたら... と思わぬ日はありません。[]さんのご家族、お子様が「幸せで」笑顔あふれる日々でありますように...

今後、今回のような悲しい事故が起きないように、そして、被害者家族に寄り添って下さる警察でいられてほしいと願っています。[]さん、習志野警察署のみなさま、本当にありがとうございました。

交通死亡事故のご遺族から、交通課捜査員の被害者の立場に立った親切・丁寧な対応に対する感謝の手紙をいただきました。